

医療法人社団曙会シムラ病院 広報誌

あけぼの

014

2025.7

TOPICS

P5 第三手術室を増設

P6 救急医療体制への取り組み

P7 整形外科への診療体制
広大病院との連携医療





新年度のご挨拶

Greetings for the New Fiscal Year

患者さんや関わっていただく皆様に
「シムラで良かった!!」と信頼される病院を目指して、
「明るく・楽しく・忙しく、そして優しく」
職員一丸となって取り組みます。

医療法人社団 曙会 理事長

池尻 佑美

日頃より格別のご指導・ご鞭撻を賜りまして、心より感謝申し上げます。
理事長になって3年が過ぎました。必死に駆け抜けた3年でしたが、今年度は当院のモットーである「明るく・楽しく・忙しく」に「優しさ」を加え、地域医療に貢献するよう邁進してまいりたいと思います。

今年度は、増加する高齢者救急患者さんの受け入れ体制を強化していきます。当院は高齢者特有の多様な疾患に対応すべく、整形外科診療に加え、全身併診体制をとっております。昨年度は手術室を2室から3室に増改築し、救急処置室の改築を行いました。設備面も充実し、麻酔科の神崎理英子先生をお迎えしました。救急医療を担うことはスタッフへの負担が大きいため、多職種で協働してタスクシェアを行う体制を整え、患者さんに安心・安全な医療を提供してまいります。

広島大学整形外科、そして外傷グループにはこれまでも複雑な整形外科疾患・重症外傷診療についてご協力頂いておりました。それに加えて今年度は、外傷グループの教授である大饗和憲先生に外来診療も行っていただける事となりました。これからも一般外傷から難易度の高い外傷に至るまで、幅広い当院の外傷医療に是非ご期待下さい。

喜ばしいことに、今年度は新たに清水優先生に当院の仲間に加わっていただくことになりました。広島出身の脊椎専門の優秀な先生です。これまでも脊椎のトップリーダーである藤林先生をはじめ、村田先生に専門性の高い脊椎診療を



行っていたいております。脊椎領域の診療がますます発展いたしますので、お困りの際にはご相談ください。

昨年度は、広島大学病院漢方診療センターと連携して数年にわたり計画してきた、広島初の病院併設【鍼灸院・セラピア】を開院しました。広島大学病院の小川恵子先生の漢方外来も人気で、漢方・鍼灸を合わせた統合医療を行っており、患者さんに喜んでいただいています。

医療を取り巻く環境や状況は大変厳しく、乗り越えるのは容易なことではありません。しかし、職員一同「明るく・楽しく・忙しく、そして優しく」精進し、患者さんにも、関連病院や施設、関係者の皆様にも「シムラで良かった!!」と喜んでいただける病院となるよう、精一杯努力してまいります。

今年度も、昨年度と同様の温かいご指導とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



地域とともに歩む、新たな一歩。

シムラ病院は 2025 年度、新しい仲間とともに、
救急医療・全人的医療のさらなる充実を目指します。

医療法人社団 曙会 シムラ病院 院長

高野 弘嗣

地域の皆様ならびに関係者の皆様には、日頃より当院に多大なるご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

2025年度も多くの新入職員を迎え、新年度がスタートいたしました。診療部には新たに整形外科医1名、麻酔科医1名、内科医2名の新任医師が加わりました。昨年度は手術室を増室（計3室）、救急外来の整備を行い、多くの救急患者に対応する体制の強化を図っております。「救急患者は可能な限り受け入れる」という目標を実践し、昨年度の救急車搬入台数は2,015件と2,000件を超え、また手術件数も1,635件とこれまでにない件数を達成しております。これからも広島市の2次救急を支える病院として、「救急医療を通して社会に貢献する」との理念を実践してまいります。

また、もう一つの理念である「最後まで全人的医療を貫く」た



患者さん目線の治療を行います

最先端治療で脊椎疾患の患者さんに安心をお届けします

医療法人社団 曙会 シムラ病院 特別院長

藤林 俊介

平素より当院の診療に格別のご支援・ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

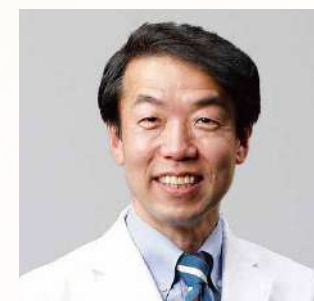
シムラ病院では、地域の皆様の命と健康を守る救急医療に引き続き力を注ぐとともに、開設から3年目を迎える脊椎センターにおいて、近隣医療機関の皆様より多くの患者さんをご紹介いただき、最先端の治療を提供しております。脊椎疾患の診断から手術、リハビリテーションに至るまで、一貫した医療体制のもとで、質の高い医療を追求しております。頸椎疾患、成人脊柱変形、脊椎外傷、骨粗鬆症性椎体骨折、腰部脊柱管狭窄症や腰椎椎間板ヘルニアなど、あらゆる脊椎疾患に最新の治療を積極的に行っております。2024年度の脊椎手術件数は305件、うち成人脊柱変形に対する矯正固定術は15件



め、在宅復帰を支援する回復期リハビリ病棟・地域包括ケア病床、そして人生の最終段階における医療を提供する緩和ケア病棟の、より一層の充実を図っていく所存です。

専門外来の充実も図っており、整形外科では人工関節外来、スポーツ外来、肩外来に加え、脊椎外来では藤林特別院長を迎え、低侵襲手術の導入が進められています。外科では乳腺外来および栄養サポート・摂食障害外来を、内科では内視鏡外来を開設しております。

今後もシムラ病院が地域に貢献し、患者さんにとって信頼できる医療機関であり続けることを目指し、私たち一同、全力で取り組んでまいります。
本年度もご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



行われており、年々増加傾向にあります。また、若手医師の研修病院としての責務も担い、次代の医療を支える人材の育成にも努めております。加えて、医療現場のニーズに基づいた新規医療機器の開発にも取り組み、その成果は実際の脊椎手術にも応用しており、患者さんのさらなる安全と回復に貢献しております。

今後も、地域医療との連携を一層深めながら、迅速かつ的確な医療提供を通じて、安心と信頼の医療を目指してまいります。

末筆ながら、皆様のますますのご発展とご健勝を心よりお祈り申し上げます。

新任医師のご紹介



Introduction of New Doctor

シムラ病院

新たに着任された医師をご紹介します。



脊椎専門医として、地域の脊椎診療の一助となれるよう患者さんに最適な治療を丁寧にご提案します。

清水 優

診療科 整形外科
専門分野 脊椎変性疾患、脊柱変形、脊椎骨粗鬆症、脊椎外傷

この度、令和7年6月よりシムラ病院整形外科に着任いたしました、清水 優（しみず ゆう）と申します。

平成22年に京都大学を卒業後、倉敷中央病院や京都市立病院をはじめとする大学関連の総合病院や大学院にて、救急医療から研究に至るまで、幅広く研鑽を積んでまいりました。これまでの臨床では、特に脊椎疾患の治療を専門に整形外科診療に携わってきました。

脊椎疾患は、痛みやしびれ、麻痺などの症状によって移動能力が低下して日常生活の質に大きく影響を及ぼすことがあります。しかし、画像診断で似たような所見があっても、痛みの出方やしびれの場所は人によって大きく異なります。たとえば、股関節が痛いと思っていたら、実は腰の神経が原因だった、ということもあります。そのため、しっかりと障害部位の診断を行い、症状や生活状況に合った治療法を選ぶことがとても大切です。投薬や神経ブロック、リハビリなどの保存的治療から手術治療まで、患者さん一人おひとりにとって最もよい方法をご提案できるよう心がけております。

このたびご縁をいただき、生まれ育った広島で診療に携わることができ、大変嬉しく思っております。これからは、地元の皆様の健康を支える一助となれるよう、誠心誠意尽力してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

脊椎外来

	月	火	水	木	金	土
午前	清水	-	-	藤林/村田	-	藤林
午後	-	村田	清水	村田	-	-



石川 洋平

診療科 整形外科
専門分野 整形外科一般

この度、令和7年4月よりシムラ病院整形外科に着任しました石川 洋平と申します。令和4年に金沢医科大学医学部医学科を卒業し、福岡記念病院での初期研修を経て福岡大学病院整形外科に入局しました。初めての広島での勤務ということで、土地勘もなく、不安な面も多々ありましたが、着任して3ヶ月が経ち、徐々に広島での生活にも慣れてきて、広島の皆様のお人柄の良さや優しさを日々実感しております。ご迷惑をおかけする事も多々あるかと思いますが、地域の皆様に寄り添い、親切丁寧な診療を提供できるよう努めて参りたいと思っております。何かお困り事がありましたら、お気軽にご相談ください。これからどうぞよろしくお願い致します。



神崎 理英子

診療科 麻酔科
専門分野 麻酔管理

令和7年4月よりシムラ病院麻酔科に着任いたしました、神崎理英子と申します。

私は平成20年に広島大学を卒業し、安佐市民病院、広島大学病院、舟入市民病院などに勤務し、主に手術麻酔を行ってまいりました。

シムラ病院では、ご高齢でさまざまな合併症をお持ちの患者さんも多いため、安全な麻酔を行うことはもちろん、超音波ガイド下の末梢神経ブロックを多用し、術中・術後の鎮痛の質を高めています。

私自身も、安全な麻酔と十分な鎮痛を心がけ、手術を受ける患者さんに少しでも安心していただけるよう努めてまいります。

不慣れなこともまだ多いですが、少しでも皆様のお役に立てるよう精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



宮原 恵実

診療科 内科、消化器内科
専門分野 消化器内科

このたび令和7年4月より、シムラ病院内科に着任いたしました、宮原恵実と申します。

平成30年に高知大学医学部を卒業し、広島市立安佐市民病院で初期研修を行った後、広島市立広島市民病院や大学病院で内視鏡業務などの消化器内科領域を中心に診療に従事してまいりました。

患者さんに寄り添った医療を提供できるよう、相談しやすい医師を目指して努めてまいります。できる限り尽力いたしますので、どんな些細なことでもどうぞお気軽にご相談ください。

不慣れな点もあり、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、常勤医として地域の皆様に貢献できるよう精進してまいります。今後ともよろしくお願い致します。



菅田 修平

診療科 内科、消化器内科
専門分野 消化管、消化器内科

このたび令和7年4月から、シムラ病院内科に着任いたしました菅田修平と申します。

平成31年に鹿児島大学を卒業後、福岡県の病院や呉医療センター、広島大学病院などで勤務し、外来や病棟、内視鏡検査など消化器内科領域を中心に研鑽を積んでまいりました。

シムラ病院でも、引き続き消化器疾患の検査・治療のほか、内科全般の診療にも幅広く携わらせていただきます。

まだまだ未熟で、ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、皆様のお役に立てるよう精一杯努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。

非常勤

循環器内科
高張 康介

循環器内科
中野 貴之

循環器内科
塩田 日子



第三手術室を増設しました！



手術麻酔部長
田口 志麻



看護部手術室 師長
河野 幸美

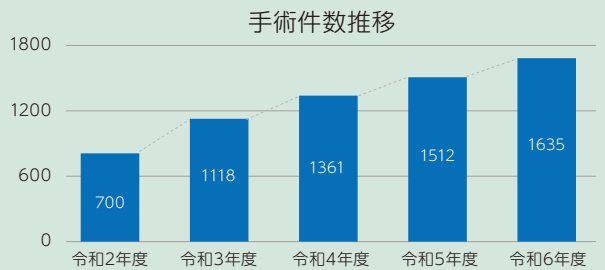


！
シムラ病院では、「断らない救急」を理念に掲げ、患者さんに寄り添った医療を提供しています。

その姿勢のもと、当院の手術件数はこの5年間でおよそ倍増しました。特に最近では、手術件数の半数以上を外傷手術が占め、救急医療の要としての役割を果たしています。

2023年には脊椎センターを開設し、最先端の脊椎手術を行う環境を整えました。

また、外科・整形外科の従来の手術体制を維持しつつ、増加する外傷手術や最先端手術に対応するため、2021年に手術室を新設、2024年10月にはさらに手術室を増設し、3室体制へと拡充しました。



確かな技術とチーム力で、命を守る手術を。

在籍する外科2名、整形外科8名、麻酔科4名の常勤医師に加え、各病院からの医師の協力も得て、より高度な医療を提供しています。
手術室スタッフとしては、手術室看護師11名、臨床工学技士2名、看護補助者1名が在籍し、チーム一丸となって安全で質の高い手術を支えています。

- 外科 2名
- 整形外科 8名
- 麻酔科 4名
- 看護師 11名
- 臨床工学技士 2名
- 看護補助 1名

今後も、患者さんにとって最良の手術を安心して受けられる環境を整え、各部署と連携してより質の高い医療を提供できるよう、努めてまいります。

シムラ病院の救急医療体制への取り組み

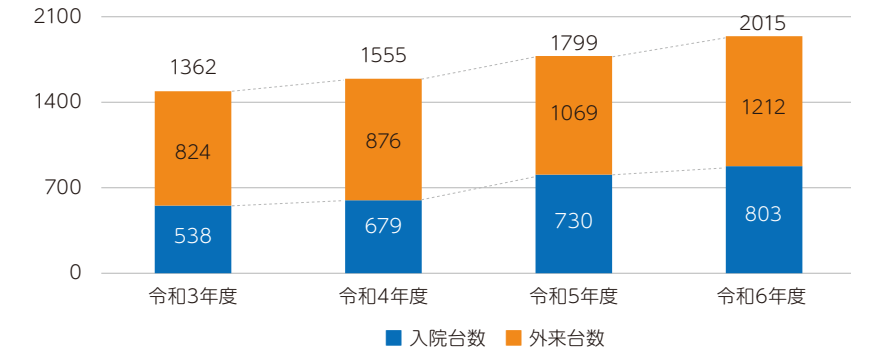
副院長 池尻好聰



昨年度、当院の年間救急車受け入れ台数は2,015台でした。図のように救急車受け入れ台数は増加しています。医療機関や救急隊の皆様にご感謝申し上げます。



受入救急車台数推移



救急連携協議会



広島市消防局の救急隊の方々と救急連携協議会を開催しました。救急隊の業務内容や当院の救急体制、また脊椎椎体骨折や大腿骨近位部骨折について講演した後、双方の救急医療状況について協議し、意見交換を行うことができました。本年度も開催する予定です。

救急初療室の改修

次に、当院の救急医療施設を整備しました。2024年10月には第3手術室の運用を開始し、3つの手術室で整形外科の救急患者の手術に迅速に対応しています。また、2025年3月には救急初療室の改修を終え、拡充された救急室で救急車搬送症例の初療を行っています。



回復室



救急診察室

救急医療体制や環境の整備を進め、救急医療の質の改善に継続的に取り組んでいきます。
救急患者のご紹介、急性期治療後の転院や退院、退院後の外来治療、自宅や施設などでの生活環境調整など、医療機関や施設の皆様と継続性や包括性を重視し、引き続き緊密に連携をとっていきたいと考えております。

整形外傷への診療体制 広大病院との連携医療



2025年度より
広島大学病院の
整形外傷診療との
連携を強化しました。

広島大学整形外科外傷グループの大饗（おおあえ）です。

当グループは2020年に寄附講座として発足し、広島大学病院にて重症外傷の診療に日々取り組んでおります。外傷診療は大学病院単独では対応が難しい場面も多く、関連病院の皆さまのご協力をいただきながら診療体制を構築しています。なかでもシムラ病院には、大学で治療を受けた患者さんのフォローアップや手術症例での連携において大きなご支援をいただいております。外来や手術室を積極的に活用させていただきながら、広島全体の外傷診療を支える重要な役割を担っていただいています。

当グループも同院での診療を全面的にバックアップしており、多くの手術や外来診療を担当しています。外傷に関してお困りの際は、ぜひシムラ病院へご相談ください。大学外傷チームと当病院スタッフが丸となって対応させていただきます。今後も大学と関連病院との連携を強化し、地域の外傷医療のさらなる発展に努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



広島大学
四肢外傷再建学
教授
大饗 和憲
専門分野
外傷
診療日
月曜午前



広島大学
四肢外傷再建学
准教授
四宮 陸雄
専門分野
手外科
マイクロサージャリー
診療日
火曜午後



広島大学
四肢外傷再建学
寄附講座助教
林 悠太
専門分野
手外科
マイクロサージャリー
四肢外傷
診療日
月曜午後

副院長より

シムラ病院は長年、広島大学整形外科、広島大学救急科の診療支援を受けて救急医療を続けることができいております。

2020年には広島大学整形外科に外傷講座が開設され、外傷グループから多大なる診療支援をいただいております。また2025年度よりさらに診療支援が拡充され、シムラ病院と広島大学病院の外傷における診療連携を深めています。当院の骨折などの外傷診療は、広島大学外傷グループの豊富な経験と卓越した専門技術により、対応できる範囲が格段に広がり、より良い治療を提供できています。

高齢者を含め骨折などの外傷が増加している昨今、わたしたちは広大外傷グループとの連携を強化し協働を継続して地域の外傷診療に邁進してまいります。

（シムラ病院 池尻好聰）



鍼灸院セラピア

やさしい鍼とお灸で、 病院からはじまる統合ケア

当院に隣接するシムラコーポ10階にある「セラピア」は、県内でも珍しい病院直結型の鍼灸院です。国家資格を持つ鍼灸師4名が在籍し、シムラ病院の外来・入院患者さんをはじめ、ハビリス入居者への往診治療にも対応しています。

鍼灸治療が得意とするのは、慢性的な痛みの緩和や自律神経の調整、睡眠・食欲・気分など心身のバランス回復です。施術では、刺さずに肌に軽く触れる「接触鍼」や、やさしい温熱刺激のお灸を用い、脈診・腹診など東洋医学独自の診断法に基づく全人的な視点で、一人ひとりに合わせた丁寧なケアを行っています。

漢方医（を通じた医師）との連携に加え、広島大学病院・漢方診療センターとも連動し、施術者の教育支援、臨床知見の共有、運営面での協力にも取り組んでいます。こうした連携を活かし、シムラ病院が大切にする「全人医療」の理念のもと、患者さん一人ひとりに寄り添い、地域の暮らしと健康に貢献する鍼灸ケアを提供しています。

診療は月曜・水曜。ご予約はシムラ病院受付または公式LINEより承っております。



脈診



接触鍼



お灸



施術室



待合室

診療時間

診療日：月曜・水曜
診療時間：9:00～16:00

利用方法

シムラ病院 受付
082-294-5151

予約はシムラ病院受付または公式LINEより



2025年度
新入職員を迎えました

看護師  玉田 智子 1年目なので自分から積極的に動けるようにがんばります。	看護師  平本 彩夏 日々の振り返りを行い、先輩方からたくさん学んで成長していきます。	看護師  柳迫 千亜 患者さんやご家族に寄り添ったサポートを心掛けています。	看護師  古川 美香 安心、安全な入院生活を送れるよう、一生懸命頑張っています。	看護師  神津 健人 シムラ病院に来てから、忙しい事も多いですが、それ以上にやりがいを感じています。
看護師  山本 愛里 1人前になれるように一生懸命、笑顔でがんばる!	看護師  大宮 夏音 日々学びながら、回復期リハビリ病棟で精一杯頑張ります。	理学療法士  森根 鼓 シムラの顔になれるようなインパクトのある理学療法士を目指します。	理学療法士  田岡 知也 患者さんの笑顔のために精いっぱい頑張ります!	理学療法士  實久 拓人 1日でも早く立派なPTになるため精進します!
理学療法士  田中 芹奈 患者さん一人一人に合わせたリハビリができるよう頑張ります。	理学療法士  古川 勇瑚 いつでも本音で相談される人に!!	作業療法士  村上 彩夏 「その人らしさ」を大切に「笑顔」いっぱいのOTを目指します!!	メディカルアシスタント  薦 愛良 皆様のお役に立てるようがんばります。	

今年も新たな仲間がシムラ病院に加わりました。

優しさや元気いっぱいの笑顔😊で患者さんやご家族、地域の皆さまのお力に👏なれるよう努めてまいります。

たくさんのお出会いと経験を大切に、心から寄り添った医療の提供ができるよう邁進してまいります。

どうぞよろしくお願いいたします😊



CHECK

病院機能評価の受審を終えて



2025年1月に公益財団法人日本医療機能評価機構による病院機能評価の受審を受けました。当院は1999年の初回受審に引き続き、今回で6回目の受審となりました。

受審にあたっては、約1年前より全ての部門が参加する会議で情報共有を行い、情報収集、マニュアルの確認・整備、診療内容の確認など、全職種の協力のもと準備を進めてきました。また、受審直前には院内ラウンドを行い、本番さながらの模擬ラウンドも実施しました。

受審では、当院の理念である「断らない救急」に向けた各部門の取り組みを高く評価いただき、C項目は一つもなく、全体的に高評価をいただくことができました。

今回は、この取り組みが地域の関係機関の皆様との連携にどのように貢献し、ひいては地域全体の医療の質の向上につながるかについてご紹介いたします。



地域医療連携における病院機能評価の役割

当院が病院機能評価を受審する意義は、単に当院の質の向上に留まりません。

地域医療機関の皆様との連携において、その効果は大きく発揮されると考えております。



1. 連携の基盤となる医療の質の明確化

当院が機能評価をクリアすることで、皆様には当院の医療の質と安全性が客観的に保証されていることをご理解いただけます。

これは、患者さんのご紹介や逆紹介、共同での診療計画立案など、日々の連携における信頼の基盤となります。



2. 標準化されたプロセスによるスムーズな連携

評価基準に沿った当院の体制整備は、医療情報の共有、救急患者の受け入れ、専門外来への紹介など、連携の各プロセスをよりスムーズかつ効率的に進めることを可能にします。



3. 地域全体の医療水準の向上への貢献

当院の質改善の取り組みは、地域の医療連携に携わる皆様との情報交換を通じて、地域全体の医療水準の底上げにも寄与すると信じています。

今回の受審で得られた知見や改善点は積極的に共有し、地域医療の発展に貢献していきたいと考えております。

今回の病院機能評価受審は、当院の医療提供体制を客観的に評価し、さらなる質の向上を目指すための重要なステップとなりました。職員一同、今回の受審を通じてこれまでの取り組みを再確認し、改善すべき点は改善し、より良い医療を提供できるよう努力してまいります。

今後も当院は、地域の医療機関の皆様との連携を一層強化し、患者さんにとって最適な医療を提供できるよう努力を続けてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

外来診療予定表

令和7年6月30日現在

診療科		月	火	水	木	金	土
整形外科	午前	副島 清水 大饗（広大整形）	石川 池尻	石川 池尻 吉岡	藤林 村田（10：00～） 古賀	副島 沖本	藤林 産業医大
	午後	池尻 村田（ICのみ） ※新患（石川・古賀・副島）	村田 古賀 四宮（広大整形）	清水	村田（14：30～） 澤 生田（広大整形）	澤 沖本	広大整形 or 広大救急
内科	午前	高野	宮原	高野	高野	宮原	高野
	午後	高野	宮原	高野	宮原	宮原	—
内科内視鏡	午前	石橋	菅田	石橋	菅田	石橋	菅田
	午後	石橋	菅田	石橋	菅田	宮原	—
循環器内科	午前	高張	石田	—	塩田	中野	—
外科消化器科	午前	岸	笹田（広大原外） （9：00～12：00）	平井	岸	平井	岸
	午後	平井	岸	平井	岸	平井（広大原外） （14：00～17：00）	—

専門外来

脊椎外来	午前	清水	—	—	藤林 村田	—	藤林
	午後	—	村田	清水	村田	—	—
人工関節外来	午前	—	—	吉岡	—	—	—
	午後	—	—	—	澤	—	—
スポーツ 運動外来	午前	—	池尻	池尻	—	—	—
	午後	池尻	—	—	—	—	—
肩外来	午前	—	池尻	池尻	—	—	—
	午後	池尻	—	—	—	—	—
手の外科外来	午後	林	四宮	—	—	—	—
骨粗鬆症外来	午前	—	—	—	—	沖本	—
	午後	—	—	—	—	沖本	—
乳腺外来	午前	—	笹田	—	—	—	—
内視鏡検査	午前	石橋	菅田	石橋	菅田	石橋	菅田
	午後	石橋	菅田	石橋	菅田	宮原	—
緩和ケア外来 入院面談	午前	—	—	池尻（佑）	池尻（佑）	—	—
	午後	池尻（佑）	—	—	—	—	—
漢方外来	午後	—	—	小川（隔週 14:30～） 田村（14:00～17:00）	—	—	—

診療時間

平日 午前 9：00～12：30
午後 14：00～18：00（水曜14：30～）
土曜 午前 9：00～12：30
午後 休日体制
※新患受付：平日17：45まで 土曜12：15まで

休診日

日曜・祝日（急患は随時受け付けます）

標榜科目

外科・整形外科・内科・消化器外科・循環器内科
消化器内科・肛門外科・乳腺外科・放射線科
麻酔科・リハビリテーション科・精神科

二次救急指定病院／労災保険指定病院／病院群輪番制病院／日本医療機能評価機構認定病院



医療法人社団曙会
 Shimura 病院

〒730-0841 広島県広島市中区舟入町3-13
TEL：（代表）082-294-5151
（地域連携室）082-261-6720 FAX：082-294-5152

<https://www.shimura.hospital/>

📢 ホームページがリニューアルしました！

